

いよいよ開幕!!

第55回技能五輪全国大会

配管職種競技・参考課題を公表

全国管工事業協同組合連合会



マロニエプラザ



昨年の山形大会の様子

第55回技能五輪全国大会は、11月24日から栃木県下で開催され、「ものづくり」の素晴らしさや技能継承の重要性を伝えていく契機となることを期待されています。

この大会は、厚生労働省、中央職業能力開発協会、栃木県の共催となっており、青年技能者の技能レベルを競うことにより、国内の青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としています。大会には各都道府県から選抜された全41職種・約1,200名の選手の参加が予定され、配管職種には59名の精鋭が現在エントリーされています。

9月12日、配管職種競技の参考公表課題が公表されました。(中央職業能力開発協会 <http://www.javada.or.jp/index.html>) 同課題は競技課題当日、若干の変

更が入り、参加選手は図面を読み取りながら競技に臨みます。日頃練習した成果を発揮できるよう活躍を期待しています。

また、技能競技大会を活用した人材育成の取組マニュアルが同協会のホームページに公開されています。配管職種は、技能五輪全国大会の事例を掲載しておりますので、是非とも活用下さい。

概要

☆日程（配管職種）

- 平成29年11月24日(金)
競技会場下見（マロニエプラザ）
開会式（栃木県体育館）
- 11月25日(土)
競技実施（マロニエプラザ）
- 11月27日(月)
成績発表、閉会式（栃木県体育館）

